

(お知らせ)

平成20年度低炭素地域づくり面的対策推進事業のモデル地域の選定結果について

平成20年6月13日(金)
国土交通省 九州運輸局交通環境部環境課
TEL: 092-472-2330
担当: 傳(つたえ)
環境省 九州地方環境事務所環境対策課
TEL: 096-214-0332
担当: 三宅・足立

環境省では、低炭素型の地域づくりに向けた取組を促進するため、国土交通省と連携し、平成20年度低炭素地域づくり面的対策推進事業のモデル地域を選定しました。九州地域では、以下の団体が選定されましたのでお知らせします。

- 九州地方にかかるモデル地域は、以下のとおりです。

団体名 : 鹿児島都市圏地球温暖化防止交通対策協議会

提案概要 :

鹿児島都市圏における通勤時等のマイカーによる主要幹線道路の交通渋滞解消、環境負荷の軽減を図るため、マイカーの代わりにバスなどの公共交通機関の利用を促す取組を行い、CO₂の削減を図る。

実施地域 : 鹿児島都市圏(鹿児島県)

(お知らせ)

平成20年度低炭素地域づくり面的対策推進事業の選定結果について

平成20年6月13日(金)
環境省総合環境政策局環境計画課
直通：03-5521-8234
代表：03-3581-3351
課長：弥元 伸也 (6220)
補佐：細川 真宏 (6221)
担当：道林 亜矢子 (6222)
池田 和正 (6257)

環境省では、低炭素型の地域づくりに向けた取組を促進するため、平成20年度低炭素地域づくり面的対策推進事業の対象事業を選定しましたので、お知らせします。

1. 事業の概要

低炭素社会への転換に向けて、中長期の温室効果ガスの大幅削減を実現するためには、公共交通の利用促進によるコンパクトシティへの取組や、未利用エネルギーの活用、緑地の保全や風の通り道の確保などの自然資本の活用等、面的な対策群の実施により、都市構造に影響を与え、環境負荷の小さい地域づくりを実現する取組を進めることが重要です。

本事業は、低炭素型の地域づくりを行う地域に対し、CO₂削減目標の設定や、目標達成に必要な面的な対策を盛り込んだ低炭素地域づくり計画の策定及びそのために必要なCO₂削減シミュレーションの実施を支援するものです。

2. 審査の概要

平成20年4月1日から5月15日まで、公募を国土交通省と連携して行いました。応募いただいた38の提案内容について、国土交通省と共同で次の事項を重点的に審査した上で、25の提案を対象事業として選定することとしました。

- (1) 複数施策を盛り込んだ面的な取組
- (2) 地域特性の活用
- (3) 先進的モデル性
- (4) 多様な主体との連携
- (5) 中長期的なCO₂削減効果

3. 対象事業及び当該提案の概要

別紙のとおり

番号	団体名	提案概要	実施地域
1	石狩湾新港地域温暖化対策協議会	石狩湾新港地域におけるCO2排出現況を把握し、域内未利用エネルギー(工業用水保有熱)の効率的利用可能性と交通体系改善可能性の調査を実施し、エネルギーと交通の両面からCO2削減シミュレーションを行う。	石狩市・小樽市 (北海道)
2	登別市低炭素地域づくり推進協議会	サミットが開催される洞爺湖に隣接する登別市において、観光産業における炭素削減及び公用車活用型カーシェアリングなどの実証実験を行い、その成果を基に低炭素地域づくり計画を策定し、実行を図る。	登別市 (北海道)
3	恵庭市地球温暖化対策協議会	公共交通優先型社会の形成、廃食油循環モデル、市民・企業などの主体的なCO2削減取組の推進を3つの基軸とし、交通分野を中心に低炭素地域づくりを推進する。	恵庭市 (北海道)
4	ニセコ町公共交通関連温暖化対策地域協議会	外国人観光客が急増しているニセコ町において、バス&サイクル観光・ハーフトゥアー型観光・雪国生活交通デマンドなどの実証実験や導入可能性調査を展開し、低炭素型観光モデルによる低炭素地域づくり計画を策定する。	ニセコ町 (北海道)
5	白老町地域交通関連温暖化対策地域協議会	支笏洞爺国立公園に位置する本町において、地元企業が生産するBDF燃料を観光シャトルバスや生活交通バスで活用する実証実験を行い、循環型社会の構築を目指した「地域循環型の低炭素地域作り」を推進する。	白老町 (北海道)
6	岩手県・盛岡市・滝沢村	公共交通の利用促進、自動車交通需要の抑制等、歩いて暮らせる環境負荷の少ないまちづくり(コンパクトシティ)の実現に必要な対策を面的に試験実施し、実効性の高いCO2削減目標を掲げた「低炭素地域づくり計画」を策定し、低炭素社会の転換の取組を進める。	盛岡市・滝沢村 (岩手県)
7	印西牧の原低炭素推進協議会	新住宅市街地開発事業を対象に、千葉ニュータウン印西牧の原エリアの新たなまちづくりにおいて、次世代にCO2という負債を残さず、「世代を超えて豊かさを実感できる街」を目指し、暮らし全般のインフラ(交通及び建物)からマネジメントまでの統合的な低炭素デザインを検討する。	印西市 (千葉県)
8	荒川区	将来にわたって、環境的に持続可能な「環境交通のまち・あらかわ」の実現に向けて、荒川区全域での交通環境改善調査の実施や区内での公共交通やカーシェアリングへの導入検討、自転車道・自転車駐輪場の整備やレンタサイクルの導入などを中心に、荒川区でのCO2排出削減を図る。	荒川区 (東京都)
9	柏崎市環境・エネルギーネットワーク	発電所や日本海側で風が強く積雪地がある立地を活かし、電気自動車やデマンドバス等の導入検討や、気候緩和型都市構造と雪氷冷熱利用等についてシミュレーションし、エネルギーの多様化とCO2削減を図る。	柏崎市 (新潟県)
10	金沢市温暖化対策交通会議	民間事業者によって立ち上げたカーシェアリングシステムを活用し、金沢市中心部の①都心居住者、②中心部立地企業を対象とした集中的な実証実験や、モビリティ・マネジメントによる交通手段変容を促し、CO2の削減を目指す。	金沢市 (石川県)
11	茅野市温暖化対策地域協議会	BDF車のオンデマンド交通システムにより市民の通勤通学、観光マイカーの代替等と、森林バイオマス資源の活用、森林保全によるエコリズム拠点整備等から、地域が一体となった低炭素のまちづくりを目指す。	茅野市 (長野県)
12	静岡市	自動車依存の進行と駅周辺の商店街での買い物客が減少傾向にあることを鑑み、地域と一体となった自動車利用抑制施策や、低炭素社会構築のための仕組みづくりについて調査を行う。	静岡市 (静岡県)
13	富士宮市	①通勤バス運行によるエコ通勤の推進、②CNGガスステーションの設置によるCNG車の普及推進等により、CO2排出量の削減と交通渋滞の緩和を図る。	富士宮市 (静岡県)

番号	団体名	提案概要	実施地域
14	豊田市	豊田市の中心市街地に関する市民を「生活者」、「業務活動者」、「来訪者」に分類し、各々のCO2低減を図るため、排出量や施策の削減効果の調査に基づき、統合型エコポイントを利用した市民参加型CO2削減計画を立案する。	豊田市 (愛知県)
15	京都府	京都市圏において、かしく車を利用するための情報提供を進め、併せて学研都市での職場モビリティ・マネジメントと府庁周辺でのカーシェアリングや電気自動車の普及に向け実現可能性を検証し、低炭素地域づくりを推進する。	京都市圏 (京都府)
16	堺市都心地域温暖化対策地域協議会	地元住民や大学、行政、民間企業など多様な主体が連携し、交通・エネルギー・水と緑と風、及びこれらを強く推進するためのソフト面の対策など複数の対策を講じて、対象区域を低炭素地域に転換していく。	堺市 (大阪府)
17	彩都低炭素タウン推進協議会	新世代型ニュータウンの先進的地球温暖化対策のモデルとして、2050年長期における温室効果ガス半減に向け、民生家庭、民生業務、運輸部門の取組に關し、シミュレーションと社会実験により、効果的な方策を検討する。	茨木市、箕面市 (大阪府)
18	摂津市	再開発において、地区全体のCO2排出量25%以上の削減、夜間のヒートアイランド負荷の低減を目指し、緑化の推進、詳細なモニタリングシステムの導入、個別住戸を対象にした排出権取引システムの導入を検討する。	摂津市 (大阪府)
19	兵庫県、尼崎市	公害訴訟等を背景に環境問題に関心の深い尼崎市エリアを対象に、自動車から公共交通利用転換を図るため、駅でのバス乗り継ぎ情報提供、モビリティ・マネジメント手法等の適用によるCO2削減シミュレーションを行う。	尼崎市 (兵庫県)
20	島根県、松江市、出雲市	マイカー利用が主たる交通手段となっているため、モビリティ・マネジメントの手法を活用し、一畑電車・路線バス利用への転換を促すとともに、出雲市で建設が進む風力発電施設と一畑電車を組み合わせ、一層の環境負荷の低減を図る。	松江市・出雲市 (島根県)
21	倉敷市	通勤時の自動車交通を抑制し、地球温暖化防止と公共交通機関の利用促進を図るため、水島コンビナート主要企業の従業員を対象に、水島臨海鉄道等を活用したモビリティ・マネジメントを実施し、公共交通機関を活用した地域のCO2削減計画を策定する。	倉敷市 (岡山県)
22	ノーマイカーデーひろしま実行委員会	適正な自動車の促進や公共交通機関や自転車の利用を一層促進させるため、新たな視点から既存ストックを有効活用した実施性の高い具体的施策について検討を行い、広島市における低炭素地域づくり計画を策定する。	広島市 (広島県)
23	とくしま環境県民会議	ドア・トゥ・ドアの生活スタイルが定着し、自動車交通に多くを依存している徳島県のうち、特に人口の集積する徳島市において、パークアンドライドや公共交通機関シフトなどの社会実験を実施するとともに、各種施策を盛り込んだ低炭素地域づくり計画作りを行う。	徳島市 (徳島県)
24	高松市	高齢社会への対応や環境問題への関心が高まる中、誰もが安全で快適に移動することができるよう、公共交通基幹軸・フィーダー網の見直しや、交通結節機能の強化などで、環境に配慮した持続可能な交通体系の実現により、低炭素地域づくりを推進する。	高松市 (香川県)
25	鹿児島都市圏地球温暖化防止交通対策協議会	鹿児島都市圏における通勤時等のマイカーによる主要幹線道路の交通渋滞解消、環境負荷の軽減を図るため、マイカーの代わりにバスなどの公共交通機関の利用を促す取組を行い、CO2の削減を図る。	鹿児島都市圏 (鹿児島県)